

平成30年度 第3回 生命理工学院等ヒトゲノム・遺伝子解析研究
倫理審査委員会（書面審議）議事要録

ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査について、1件の新規申請があり、当該申請内容を確認したところ、(1)共同研究機関から情報（ゲノムデータ）の提供を受けて行う研究であること、(2)当該情報（ゲノムデータ）は匿名化されているものであることから、書面審議により倫理審査委員会を開催した。

書面審議期間：平成30年11月30日（金）～平成30年12月7日（金）

審査委員：岩崎（委員長）、糸、近藤、中村、安宅、木村、佐久間、加納 の各委員

●資料

（資料1-1）ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査申請書（新規申請）

（資料1-2）ヒトゲノム・遺伝子解析研究計画書

（資料1-3）共同研究機関における倫理審査委員会の結果通知書、研究計画書

（資料2）書面審議回答書

●参考資料

（資料3）生命理工学院等ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会名簿

（資料4）東京工業大学生命理工学院ヒトゲノム・遺伝子解析研究管理規程

（資料5）東京工業大学生命理工学院等ヒトゲノム・遺伝子解析研究
倫理審査委員会規程

（資料6）ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針

【審議事項】

(1) ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査申請について（新規申請）

○課題名「家族性不整脈・心臓伝達障害の遺伝子解析と機能解析」

研究責任者 教授 伊藤 武彦

審議過程において、一部委員から「(資料1-2)ヒトゲノム・遺伝子解析研究計画書(11.研究の実施)別紙に研究総括者が掲載されていない」旨の指摘があり、これを受けて当該資料を修正の上、倫理的観点及び科学的観点から、本申請について検討した結果、これを承認することとした。

なお、補足情報として、委員からの以下のコメントを、申請者に伝達した。

「データの受け渡しにあっては、MTAを締結することが望ましい」

以 上